

第2回 函館港港湾脱炭素化推進協議会 議事概要

日時：令和7年5月21日（水） 13:30～14:30

○協議会成立の要件の確認

→構成員32組織中26組織の出席が確認されたことから、規約第5条第4項に基づき、協議会が成立したことを確認した。

【協議事項】

下記議事1～4について承認された。

- (1) 構成員の追加について
- (2) 港内におけるブルーカーボンの取組みについて【資料1】
- (3) 函館港の温室効果ガス排出量について【資料2】
- (4) 函館港港湾脱炭素化推進計画の概要について【資料3】

【主な意見・コメント等】

- ・ブルーカーボンの取組みについては、年度毎に防波堤の改良工事と適宜調整が必要であることに留意されたい。
- ・車両のCO₂排出量に港湾物流以外の一般車両を見込まないのであれば、計画作成時には、その点の説明も補足すべきと考えられる。
- ・国の目標である2030年46%削減については、達成に向けて様々な課題があると考えられるが、各種取組みとともに数値目標についても今後協議会で設定したい。
- ・函館港においても、日乃出清掃工場での発電事業や函館空港の脱炭素化、南茅部のブルーカーボンなどを参考に、市域で「地産」した再生可能エネルギー・自然エネルギーを域内で消費する視点も重要だと思う。

【その他】

○今後の開催予定（案）ほか

→事務局から資料4・5について説明が行われた。